



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	会衆
主の祈り			
ブレイズ	「我らの主に向かって」 「主の足もとに」	会衆	会衆
聖書朗読	ヨハネ4：21-24 (新約聖書 p169)	司会	司会
祈賛	272	司会	会衆
メッセージ	「父を礼拝する」	司会	牧師
祈賛	新生21	司会	牧師
献金祈禱			
報告		司会	司会
頌栄	新生672b	司会	会衆
祝禱		司会	牧師



第二礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師
司会：渡真利彦文牧師

聖書：ルカ7：40-50 (新約聖書 p117)
メッセージ：「どちらが多く愛するだろうか」
ブレイズ：「世の初め」「still～静まって知れ～」
賛美：新生227 新生538



ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利彦文牧師
司会：渡真利千佳子姉
聖書：Iヨハネ1：1～10
メッセージ：「光の中を歩む」

<巻頭言>

「野の花を見よ」

牧師 渡真利彦文

今朝早く、出かけようとして、庭に咲いている花に魅入ってしまいました。花を植えているのでも、育てているのでもありませんが、いつの間にかガジュマルの木の根が張り巡っている空いたスペースに、あたり一面、花が咲いていたのです。

私達を取り巻く自然は本当に不思議な世界です。空を舞う鳥や地を駆ける生きもの、昆虫、微生物、そして海の魚介類、さらに花々、樹々など色とりどりで、変化に富んでいます。私達の住む世界はまるで生きた博物館のようです。しかし、私たちは飼い主でもなくオーナーでもありません。人間も生きものたちと同様に、神に創造された一人一人だと聖書は言うのです。

現代の私達の一日は忙しく、周りに目を留める余裕のない日々を送っています。自ら考え、計画し突き進んでいきます。その中で様々な障害物に出会い、うまくいかないことも多々あります。そして自己憐憫に陥ったりします。なぜそのようになるのでしょうか。それは自分の力や知恵や経験で物事を解決しようとするからではないのでしょうか。そのような人間の努力が悪いというわけではありませんが・・・。

うまくいかない時、そのような時、イエス様が仰った「野原の花がどのように育つか考えてみなさい」(ルカ12:27)を思い出し、野の花を美しく育てられる神様～この世界のオーナー～に気付くことができたらと思います。思い悩まないで、すべてご存じの神様を信頼していきましょう。